

第1号様式（第6条、第9条関係）

上越市フリースクール等利用支援補助金交付申請書

年 月 日

(宛先) 上越市長

申請者住所 上越市下門前 1770

(保護者) 氏名 上越 一郎

(署名又は記名押印)

電話番号 025-545-9243

次のとおり上越市フリースクール等利用支援補助金の交付を申請します。

1 児童又は生徒の氏名等

ふりがな氏名	じょうえつ たろう 上越 太郎
学校学年	上越市下門前中学校 第2学年 1組

2 利用する施設の状況

利用施設名	〇〇学園			
施設の所在地	上越市木田1-1-3			
利用予定期間	令和5年5月1日から 令和6年3月31日まで			
交付申請額	650,000 円			
交付申請額の内訳	入学費	100,000 円		
	入寮費	50,000 円		
	学習費	月額 22,500 円 (A)	10月分 (B)	計 225,000 円 (C) = (A) × (B)
	寮費	月額 7,500 円 (A)	10月分 (B)	計 75,000 円 (C) = (A) × (B)
	食費	月額 20,000 円 (A)	10月分 (B)	計 200,000 円 (C) = (A) × (B)
	体験利用費	日額 円 (A)	日分 (B)	計 円 (C) = (A) × (B)

3 施設による申請額の証明欄

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和6年4月20日
施設の名称 ○○学園 代表者氏名 ○○ ○○ (印)

4 世帯状況（本人、父、母、その他の順で記載してください。）

児童生徒との続柄	氏名	住所	職業又は学校名等	都道府県民税及び市町村民税の課税状況 ※ 市記入欄	
				均等割額	所得割額
本人	上越 太郎	上越市下門前 1770	下門前中学校	—	—
父	上越 一郎	上越市下門前 1770	会社員		
母	上越 花子	上越市下門前 1770	無職		
弟	上越 二郎	上越市下門前 1770	下門前小学校		
申請の理由 (該当する番号に○を付けてください。)	(1) 生活保護法の規定による保護を受けている人の属する世帯 (2) 児童又は生徒の保護者及び当該保護者と同一世帯に属する人の当該年度（フリースクール等を利用する日の属する年度。当該利用する日が4月から8月までの場合にあっては、前年度）分の都道府県民税及び市町村民税の所得割の課税額の合計額が50万7,000円未満である世帯 (3) その他市長が必要と認める世帯				

5 個人情報の取扱いに関する同意欄

上越市フリースクール等利用支援補助金の交付の可否の審査のため、 <b>教育総務</b> 課の職員が私及び私の世帯員の都道府県民税及び市町村民税の課税状況並びに生活保護の実施状況について確認することを承諾します。
(申請者) 氏名 <b>上越 一郎</b> (署名又は記名押印)

備考 課税状況及び生活保護の実施状況の確認を承諾しない場合又は本市が保有する情報で確認できない場合は、都道府県民税及び市町村民税の課税証明書等を添付してください。

6 口座名義（申請者の口座情報を記入してください。）

振込先	下門前	銀行 信金 農協・信組	下門前	支店 支所
フリガナ	ジョウエツ	イチロウ		
口座名義	上越 一郎	口座番号	普通 当座	1 1 1 1 1 1 1